
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書等 (平成28年版) 公共建築改修工事標準仕様書等 (平成28年版)

講習会のご案内

趣 旨

「公共建築工事標準仕様書」(以下「標準仕様書」という。)、**「公共建築設備工事標準図」**(以下「設備標準図」という。及び「公共建築改修標準仕様書」(以下「改修標準仕様書」という。))は、各府省庁が官庁営繕事業を実施するための「統一基準」として位置づけられています。統一基準とは、国家機関による営繕事務の一層の合理化・効率化のため、各府省庁の使用する基準類が統一化されたもので、平成15年3月に開催された「官庁営繕関係基準類等の統一化に関する関係省庁連絡会議」において、技術基準類及び工事書式類が「統一基準」として初めて決定されています。

標準仕様書は、公共建築工事において使用される材料、機材、工法等について標準的な仕様を取りまとめられたものであり、契約図書のひとつとして使用されています。一方、設備標準図は、標準仕様書で規定されている機材の形式、形状、施工要領例が示されており、標準仕様書と一体として適用することを前提に作成されているものです。これら標準仕様書、設備標準図は、建築物の品質・性能の確保、設計図書作成の効率化及び施工の合理化が図られることを目的として3年ごとに改定されています。

今般、地球環境への配慮、安全・安心の確保といった国としての施策への対応、関係法令、各種基準・規格類との整合、技術革新への対応、施工実態の反映等がなされ、平成28年版として国土交通省のホームページにおいて公表されました。

公共建築協会及び建築保全センターでは、これら標準仕様書等について、より使いやすく編集するとともに参考となる資料を追加し、『公共建築工事標準仕様書(建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編)平成28年版』、『公共建築設備工事標準図(電気設備工事編、機械設備工事編)平成28年版』及び『公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編)平成28年版』として取りまとめ、国土交通省大臣官房官庁営繕部の監修を受けて刊行することといたしました。

また、これらの図書について十分ご理解を深めていただくことにより、良質な建築物の整備に資するべく、講習会を開催することといたしました。関係各位、多数の方々にご参加いただきますようご案内申し上げます。

主 催 一般社団法人 公共建築協会 ・ 一般財団法人 建築保全センター

後 援 国 土 交 通 省

協賛予定(順不同)

- 建 築 (一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)日本建設業経営協会、
(一社)全国中小建設業協会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(公社)日本建築家協会、(公社)日本建築積算協会、(公社)全国ビルメンテナンス協会、
全国ビルリフォーム協同組合連合会、(一社)日本塗装工業会、(一社)全国防水工事業協会、
(一社)日本防水材料連合会、建築改装協会、開催地業界団体
- 電気設備 (一社)日本電設工業協会、(一社)建設電気技術協会、(一社)日本設備設計事務所協会
(一社)建築設備技術者協会、全日本電気工事業工業組合連合会、開催地業界団体
- 機械設備 (一社)日本空調衛生工事業協会、(一社)日本設備設計事務所協会、
(一社)建築設備技術者協会、全国管工事業協同組合連合会、開催地業界団体

■開催日時・会場

会場(所在地)	種別	開催日	定員
京都 JA 会館(京都市) 601-8585 京都市南区東九条西山王町 1 TEL075-681-5169	電気設備	平成 28 年 6 月 22 日(水)	各 100 名
	建築工事	平成 28 年 6 月 23 日(木)	
	機械設備	平成 28 年 6 月 24 日(金)	
兵庫県民会館(神戸市) 650-0011 神戸市中央区下山手通 4-16-3 TEL078-321-2131	建築工事	平成 28 年 7 月 4 日(月)	各 100 名
	電気設備	平成 28 年 7 月 5 日(火)	
	機械設備	平成 28 年 7 月 6 日(水)	
大阪府立労働センター(大阪市) 540-0031 大阪市中央区北浜東 3-14 TEL06-6942-0001	建築工事	平成 28 年 7 月 11 日(月)	各 200 名
	機械設備	平成 28 年 7 月 14 日(木)	
	電気設備	平成 28 年 7 月 15 日(金)	
福井県国際交流会館(福井市) 910-0004 福井市宝永 3-1-1 TEL0776-28-8800	建築工事	平成 28 年 7 月 27 日(水)	各 100 名
	電気設備	平成 28 年 7 月 28 日(木)	
	機械設備	平成 28 年 7 月 29 日(金)	

■内容

9:30 ~ 10:00	10:00 ~ 12:00 休憩	13:00 ~ 16:30
受付	・挨拶	・工事標準仕様書の主な内容及び改訂点について ・改修工事標準仕様書の主な内容及び改訂点について

■講師 一般社団法人 公共建築協会、一般財団法人 建築保全センター

■資料 (全て平成28年版)

建築工事	公共建築工事標準仕様書 (建築工事編)	(本体 5,000 円+税)
	公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編)	(本体 4,600 円+税)
電気設備工事	公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編)	(本体 5,000 円+税)
	公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編)	(本体 4,000 円+税)
	公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編)	(本体 2,300 円+税)
機械設備工事	公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編)	(本体 4,800 円+税)
	公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編)	(本体 4,000 円+税)
	公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編)	(本体 2,100 円+税)

■参加費 (消費税含む。)

区分	建築工事編 (テキスト 2 冊含む)	電気設備工事編 (テキスト 3 冊含む)	機械設備工事編 (テキスト 3 冊含む)	受講のみ (建・電・機各)
国、地方公共団体職員、 後援・協賛団体の会員、 公共建築協会会員等	20,000 円	22,000 円	21,000 円	10,000 円
その他	23,000 円	25,000 円	24,000 円	13,000 円

*所属する法人に公共建築協会の会員の方がおられる場合、公共建築協会会員扱いとなります。

■受講票 申込確認後、受講票はファックスにて当日参加者あてにお送りしますので、
当日必ずご持参ください。

■申込先 一般社団法人 公共建築協会 近畿地区事務局
〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-2-17 大阪フコク生命ビル
TEL 06-6943-7571 FAX 06-6943-7576

■申込方法 講習会申込書に必要事項を記入のうえ、FAX または郵送にてお申し込み下さい。
受講料は開催日の1週間前までに下記口座にお振込みお願いいたします。

◇ 振込先 : 三菱東京UFJ銀行 谷町支店 普通預金 No.347810

口座名義: いっぱんしやうだんぽうじん こうきょうけんかくきょうかい きんききくくじむきょく
 一般社団法人 公共建築協会 近畿地区事務局

受講料は原則として、銀行振込(振込手数料は受講者負担)をお願いいたします。
 やむをえない場合は、当日会場でも受け付けます。
 また、受講料は不参加の場合でも払戻しはいたしませんのでご了承ください。
 但し、資料はお送りします。申込みは、定員に達し次第締め切らせていただきます。

- その他 今回の講習会は、「建築 CPD 運営会議特別認定講習会」、及び「営繕関係特別認定講習会」としての指定を申請中です。
 なお、講習会当日本人確認を行いますので、本人確認ができる写真付きの証明書(運転免許証、一級建築士免許書、社員証等)をご持参ください。

公共建築工事標準仕様書等 (平成28年版) 講習会申込書

Fax06-6943-7576

会社・団体名等 ※必須		電話番号 ※必須	
申込担当者所属部署 ※必須		FAX 番号 ※必須	
申込担当者氏名 ※必須		E-mail:	
住所 ※必須	〒		
貴法人所属の公共建築協会正会員氏名		公共建築協会の賛助会員の有無	<input type="checkbox"/> 賛助会員である <input type="checkbox"/> 賛助会員でない
貴法人所属の講習会協賛・後援団体等名称	(例) ○○協会会員		
【通信欄】請求書の宛名、日付、書き方等ご指示下さい。			

◆所要事項に記入し、開催地欄に開催地を、また、必要に応じて□欄にチェックをおつけ下さい。

参加者氏名	開催地	受講区分	申込区分	区分	金額	お支払い方法
		<input type="checkbox"/> 建築 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 機械	<input type="checkbox"/> テキスト共 <input type="checkbox"/> 受講のみ	<input type="checkbox"/> 会員等 <input type="checkbox"/> その他	円	<input type="checkbox"/> 前納 <input type="checkbox"/> 後納 <input type="checkbox"/> 当日払
		<input type="checkbox"/> 建築 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 機械	<input type="checkbox"/> テキスト共 <input type="checkbox"/> 受講のみ	<input type="checkbox"/> 会員等 <input type="checkbox"/> その他	円	<input type="checkbox"/> 前納 <input type="checkbox"/> 後納 <input type="checkbox"/> 当日払
		<input type="checkbox"/> 建築 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 機械	<input type="checkbox"/> テキスト共 <input type="checkbox"/> 受講のみ	<input type="checkbox"/> 会員等 <input type="checkbox"/> その他	円	<input type="checkbox"/> 前納 <input type="checkbox"/> 後納 <input type="checkbox"/> 当日払

注) : 所要事項に記入し該当欄にレをつけ、FAX(06-6943-7576)でお申込みください。

見積書・請求書の有無、日付・宛名の記載方法、指定用紙等は申込時、申込書の通信欄に記載下さい。

※ この申込書に記載された個人情報(講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習に関する情報の送付)に使用します。それ以外の目的には使用いたしません。

【標準仕様書等の改訂方針】

①国としての施策への対応

- ・地球環境への配慮
環境負荷の低減及びエネルギー使用量の削減に資する材料・機材・工法等について積極的に規定し、地球環境に配慮しています。
- ・コスト縮減に資する使用の標準化
工事に係る技術的内容を整合させ、コスト削減を目指しています。
- ・安全・安心の確保への対応
構造体のみならず建築非構造部材・建築設備・建築材料について施工中の安全性の確保及び健康への影響に配慮する等、安全・安心の確保を目指しています。
- ・品質の確保への対応

②関係法令・各種基準及び規格類との整合

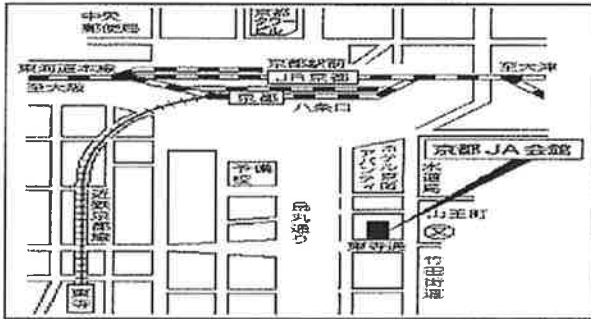
- ・法令改正等、JIS、JAS の公的規格、JASS 規格等で改正が行われたものについて、その改正内容に整合させた見直しをしています。

③技術革新への対応と施工実態の反映

改定にあたっては、関係省庁、関係団体等から幅広く情報・意見を頂き、施工実態の反映に努めています。また、新技術・新工法については、標準仕様書等に規定する材料、機材、工法等の考慮事項を勘案したうえで、適宜改定に反映しています。

会場案内図

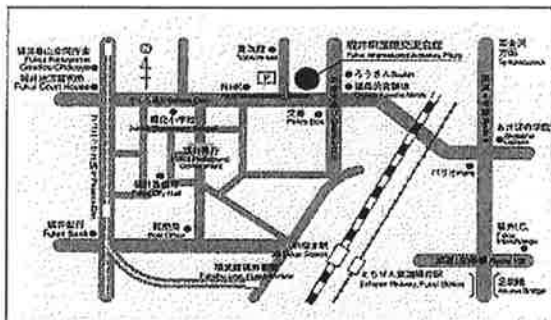
京都会場



神戸会場



福井会場



大阪会場

